

一般財団法人 有本積善社 第27回番組審議会議事概要

- 1 開催年月日：平成31年3月28日（木）16：05～17：15
- 2 開催場所：京都府舞鶴市字円満寺158-6 西市民プラザ2階 市民活動団体活動室

3 委員の出席：

委員総数：7名

出席委員数：5名

出席委員の氏名：水嶋純作、今安博和、山内茂樹、楠崇智、山下美晴

欠席委員の氏名：尾関善之、松井恭子

放送事業者側出席者名：ジェネラルマネージャー 時岡浩二

放送局長 中西 進

制作チーフ 上田秀篤

制作スタッフ 奥野あかり

4 議題

(1) 「まいづるモーニングブリーズ」(平成31年3月19日 07:33～08:49 放送)の審議

(2) 報告事項

- 舞鶴市長選挙の開票速報番組を2/3（日）21:30～22:59に放送した。
- 新パーソナリティ（女性）の研修は終了し、2月18日（月）18時の番組Bayside Line Kyotoからデビューした。
- 2/23（土）午前には防災座談会を西市民プラザ団体活動室で開催した。ファシリテーターに東北大特任教授の齋藤幸男さん（東日本大震災当時、宮城県立石巻西高校教頭）、お話しに石巻市立桜坂高校3年生の武山ひかるさん（同、小学4年生）をお迎えした。日星高校・東舞鶴高校生、一般市民など約20名が参加し公開収録を行った。約85分に編集し、再放送を含め4回放送した。
- 「京都舞鶴防災フェスタ2019」が3/9（土）に自衛隊北吸栈橋周辺で開催された。FMまいづるでは09:36～11:29に現地から訓練の様態を実況生中継した。防災訓練であるため、放送にもPEHV電源車を使用し災害放送訓練を行った。
- 東日本大震災特別番組「ラジオから伝えたい想い」（制作：東北コミュニティ放送協議会、東日本臨災FMネットワーク）を3/11（月）09:00～と3/17（日）08:00～に放送した。
- 京都府地域メディアネットワークに加盟し京都府内のそれぞれの地域で放送を行う7つのコミュニティ放送局（FMたんど、FMまいづる、FMいかる、RADIO MIX KYOTO、京都三条ラジオカフェ、FM845、FMうじ）が、それぞれの地域性に応じた府知事インタビューを行い、京都府政に係る番組を共同制作した。
- 4月からの改編内容について、担当者の異動、配信番組追加などを報告。
- 開局3周年、改元記念として5月の大型連休中にイベントとして吹奏楽フェスタ、それにもなう特別番組を計画している。

5 議事の概要

- 上記（2）項の報告内容を審議委員に説明。
- 上記（1）項の審議番組に対する意見を審議委員各位から聴取。

6 審議内容

【審議番組に対する審議委員の主な意見】

- 全体的には、落ち着いた感じであるが、各コーナーとも同じような感じに聞こえるので、メリハリがほしい。
- リスナーからのメッセージの紹介とそれに対する担当パーソナリティのコメントが、どれがリスナーのメッセージ部分で、どれが担当パーソナリティの言葉かわかりにくい。誰が誰に言っているのかわかるような言い方をするとよい。詰まったり、噛んだりするのは構わない。
- 悪い感じはしない。これから経験を重ねると良くなっていくだろう。
- 朝の番組なので、もう少しテンションを上げてよい。
- 自分の経験を入れて自分の話としてしゃべっているところが良い。人柄が出ている。
- ニュースの読みは慣れてないのかなという感があるが、落ち着いた雰囲気は良い。
- CMが流れた後のパーソナリティの当該CM企業に関するトークは情報量があって良かった。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

当月の議事録を基に局内会議にて議論し、番組担当パーソナリティに改善の参考とするようフィードバックすることとした（平成31年4月11日）。

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- (1) 平成31年4月16日 この審議会議事概要を演奏所事務所に備置き、閲覧できるようにした。
- (2) 平成31年4月16日 この審議会議事概要をホームページに掲載。

9 その他の参考事項

特になし

以上